

宇宙旅客輸送事業を実現するための 8つの環境整備方策（新）



① 事業支援・ファイナンス

段階的資金供給, 継続的かつ一括的な調達, SBIR, JAXA資金供給機能, 官民投資の呼び込み, 税制支援, 政府窓口一元化, 公的調達制度の改革

② 研究開発支援・知的財産利用/技術移転

オープンイノベーション, 経済安全保障, コア技術, 知的財産の共有化とインセンティブ, 設備の共用と整備, レガシー企業の参画促進, 既存知財の活用, オープンソース化, GX

③ 有人宇宙飛行に関する法制度

宇宙活動法・航空法の拡張等, 打上げ, 軌道上運用, 再突入, サブオービタル飛行, 型式認定, 搭乗者安全, 第三者損害, アボート, 搭乗員, 保険付与義務

④ 宇宙交通網の構築

ポート（宇宙港）の経済圏, 空港ビジネス, 将来モビリティと接続, 安全な交通網, 軌道合理性, 地方自治体, 実証段階, 商業段階, ドッキングインターフェース, 宇宙交通管理, 航空管制, 飛行安全

⑤ 国際的イニシアチブの確保

宇宙版ICAO, 安全保障, 安全基準, デファクトスタンダード, 条約, パートナーシップ

⑥ 強靱なサプライチェーンの構築

標準化・共通化, 商社機能（海外調達）, 輸出入管理支援, サプライヤーの情報共有促進

⑦ 人的基盤形成

人材流動化, アカデミアによる人材育成, スキルセット, 他分野人材の活用, 企業奨学金・寄附講座等民間企業による奨励

⑧ 国民の理解増進・機運醸成

社会受容性, 寄付, 支援者の獲得, 地元住民の理解・応援